技術資料

Iwatani
国際衛生株式会社

クロバネキノコバエ類

（クロバネキノコバエ科の１種）

分類：ハエ目(双翅目)クロバネキノコバエ科

学名：Sciaridae

英名：Dark winged fungus gnats

■解説 [1) 2)]

本科は 50 属 500 種が確認されている。幼虫は、土中の腐植物、キノコ、植物の根、有機肥料などの植物質および動物質を食する雑食性で、これらの中で生育する。成虫の寿命は、一般にオスの方がメスより長く約 4～10 日である。また、近年、施設栽培の普及などで、家屋内に侵入する不快害虫として注目されている。

［チビクロバネキノコバエ］

■体長

卵　：　黄色で長円形 [1)]

幼虫　：約 4mm [2)]

蛹　：－

成虫　：♂1.2～1.3mm　♀1.1～2.4mm[1)]

■産卵数

産卵数/生涯：60～80 卵 [1)]

■ライフサイクル [1)]

卵　：3～4 日

幼虫　：1～3 齢：各 2～3 日 4 齢 3～10 日

全期間：15～20 日

蛹　：3～5 日

成虫　：♂4～10（20℃）日　♀4 日

■発育零点（発育停止温度）[1)]

卵　:5℃内外

幼虫：9℃内外

蛹　：9℃内外

【参考文献】

1)　笹川満廣．原色ペストコントロール図説 第Ⅲ集．日本ペストコントロール協会．厚生省生活衛生局監修．1990，p.53-4－53-5

2)　松崎沙和子・武衛和雄．都市害虫百科．朝倉書店．1993，p.105